

政策2 豊かな人が育つまち（教育・文化）

施策7 未来を創り出す力を育む教育の推進

施策8 教育環境の充実

施策9 生涯学習・スポーツの振興

施策10 歴史・文化の継承と芸術の振興

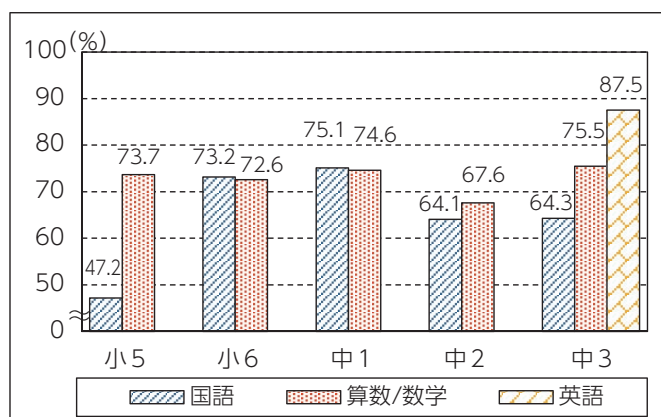
■ 目指す姿

子どもたちの「生きる力」を育むことによって、豊かな未来を創り出す子どもが育つまちにします。

■ 現状と課題

- これからの社会は、将来の変化を予測することが困難な時代とされています。このような時代を生き抜くため、「確かな学力」の育成が必要です。
- 規範意識の低下、人間関係の希薄化などが指摘されています。そのため、自らを律しつつ、他者を思いやる心など、「豊かな心」の育成が必要です。
- 生涯にわたり健康で豊かな生活を送ることが求められています。そのため、体力の向上や望ましい食習慣を身に着けるなど、「健やかな体」の育成が必要です。

【前学年から「学力の伸び」が見られた児童・生徒の割合】



資料：「埼玉県学力・学習状況調査（平成 31 年 4 月実施）」

■ 主な取組

1. 学び合い学習¹や外国語教育・特別支援教育の充実などにより、「確かな学力」を育成します。
2. 道徳教育やいじめ・不登校対策の推進などにより、「豊かな心」を育成します。
3. 体力の向上、学校保健や食育の推進などにより、「健やかな体」を育成します。

¹ 学び合い学習…児童・生徒が自ら考え、仲間との対話を通して、考えを広げたり深めたりすることで、すべての子どもの学びを保障することを目指す学習の考え方

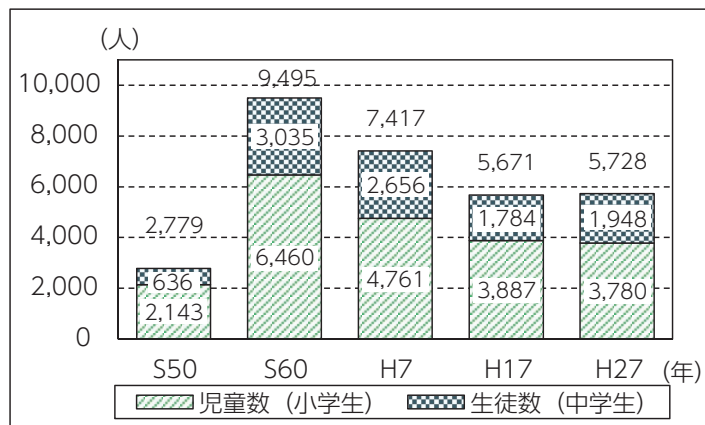
■ 目指す姿

学校・家庭・地域の連携を図るなど、教育環境の充実を図ることによって、子どもたちが安全で安心して健やかに学校生活を送ることができるまちにします。

■ 現状と課題

- 複雑化・困難化する学校運営の改善を図り、より良い教育環境を確保するため、地域との連携・協働を深めることや、学校における働き方改革の推進などが必要です。
- 学校施設の老朽化が進んでいます。そのため、老朽化対策とともに、新しい学習指導要領に対応したより良い教育環境を整備することが必要です。

【児童・生徒数の推移】



(各年 5月 1日現在)

■ 主な取組

1. コミュニティ・スクール¹などの整備を進め、学校・家庭・地域の連携を推進します。
2. 教職員の働き方改革を進め、子どもと向きあう時間を増やすとともに、教員の資質向上を図ります。
3. 学校施設の老朽化対策や学校再編に取り組み、児童・生徒のより良い教育環境の整備を図ります。
4. 学校教育の情報化²に向けた環境の充実を図ります。

¹ コミュニティ・スクール…保護者や地域の人たちと学校がともに知恵を出しあい、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み。学校運営協議会制度を導入している学校のこと

² 学校教育の情報化…学校での情報通信技術の活用の充実を図ること。また、児童・生徒の情報活用能力を伸ばす教育の充実を図ること

■ 目指す姿

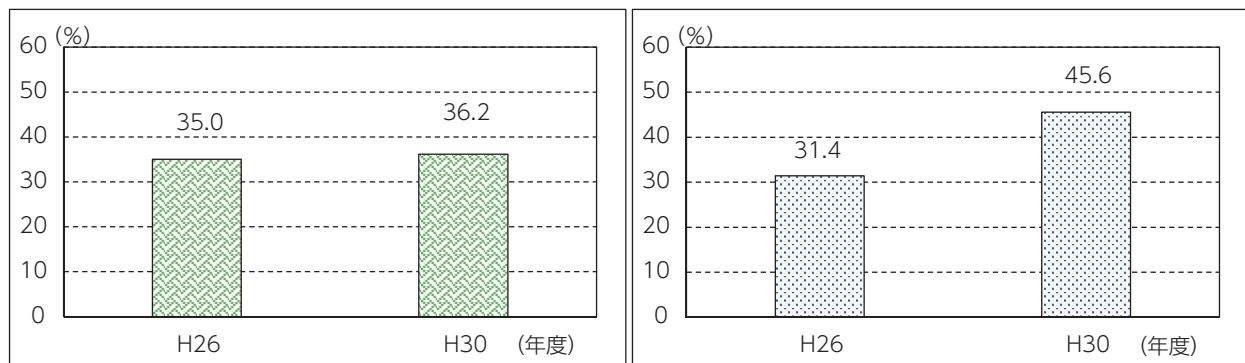
生涯にわたる多様な学習活動、スポーツ・レクリエーション活動を振興することによって、誰もが健康で充実した生活を送ることができるまちにします。

■ 現状と課題

- 生涯学習・スポーツに対するニーズは多様化しています。そのため、心身ともに健康で充実した生活ができるよう環境づくりを進める必要があります。

【「日頃から生涯学習に取り組んでいる」市民の割合】

【「日頃から健康づくりをしている」市民の割合】



資料：「鶴ヶ島市市民意識調査」

■ 主な取組

1. 多様化しているニーズを踏まえ、図書館サービスの充実を図ります。
2. スポーツ施設を整備し、スポーツ活動の場の充実を図ります。
3. 誰でも参加できるスポーツ・レクリエーション機会の充実を図ります。
4. 各種団体や大学、企業などとの連携・協働による生涯スポーツ・健康づくりを推進します。

■ 目指す姿

市の歴史や文化、芸術活動に親しむことによって、郷土意識を深め、誰もが心豊かな生活を送ることができるまちにします。

■ 現状と課題

- 時代や社会の変化の中で失われる可能性のある文化財があります。そのため、これらを保護し、次世代に引き継いでいく必要があります。
- 市民による多彩な文化、芸術活動が行われていることから、引き続き、発表の機会を提供するなど、活動を支援する必要があります。

【指定（選択）文化財等一覧】

指定区分	名称	指定年月日	所在地
天然記念物	県指定 脚折のケヤキ	昭和7年3月31日	脚折白鬚神社
	市指定 三ツ木慈眼寺黒這松	昭和57年3月15日	三ツ木慈眼寺
	市指定 中新田神明社大松	昭和57年3月15日	中新田神明社
史跡	市指定 川崎平右衛門陣屋跡	平成8年3月21日	高倉1233-2
	市指定 地名「鶴ヶ島」発祥の地(※1)	平成18年1月25日	脚折町1-39-16、17
無形文化財	市指定 高倉獅子舞	昭和49年11月1日	高倉日枝神社ほか
	市指定 脚折雨乞	昭和51年8月1日	脚折白鬚神社ほか
	国選択	平成17年2月21日	
有形文化財	市指定 高倉高福寺不動明王画像	昭和61年1月23日	高倉高福寺跡(※3)
	市指定 脚折白鬚神社十一面観音菩薩立像	昭和62年12月24日	脚折白鬚神社
	市指定 上新田六角塔婆（単制六面幢）	平成3年6月27日	上新田539-7
	市指定 脚折白鬚神社棟札・銘札	平成6年2月24日	脚折白鬚神社
	市指定 善能寺鰐口	平成6年2月24日	脚折善能寺
	市指定 銅製楓紋散双雀鏡	平成13年4月26日	脚折白鬚神社
	市指定 才道木日光街道道しるべ(※2)	平成18年3月8日	脚折1861-16
	市指定 脚折村道しるべ	平成22年7月29日	脚折1562-1

※1 昭和49年11月1日に指定したものを、名称変更により再指定 (平成31年4月1日現在)

※2 昭和57年3月15日に指定したものを、種別・所在地変更により再指定

※3 現在「県立歴史と民俗の博物館」に保管中

■ 主な取組

1. 民具や埋蔵文化財など、さまざまな分野の文化財の保存・保護を推進します。
2. 展示や体験学習、市民講座などによる文化財の活用を推進します。
3. 伝統行事の保存と継承を支援します。
4. 各種団体や市民による文化・芸術活動を支援します。